

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

グループスローガン

美しい時代へー東急グループ。自立と共創により、信頼され愛されるブランドを確立する。

EPS
141.00円ROE
8.7%営業利益
1,050億円有利子負債/EBIT
5.9倍

② 中長期の経営戦略

1. 既存事業の収益力向上

「移動」を通じた社会価値提供と収益性の両立。バリューアップ投資と事業間連携による利益創出力強化。

2. 成長投資の継続

不動産開発事業によるエリア価値向上。不動産販売事業拡大とバリューチェーン強化。海外事業・GX投資推進。

3. 経営基盤の強化

人材戦略、デジタル戦略の推進。事業ポートフォリオ管理と経営資源配分の最適化。

③ 対処すべき課題

① 資本効率向上と財務健全性の両立

- 株主資本コスト（5.1%～6.5%）を意識した経営への転換
- 規模拡大のみならず効率性重視への転換

② 事業間連携深化

- 交通・不動産を軸とした事業間シナジー創出
- コングロマリットプレミアム創出による企業価値向上

③ 社会課題への対応

- 安全・安心、まちづくり、生活環境品質、ひとづくり、脱炭素・循環型社会への取り組み

面接で使えるポイント

- 2026年度営業利益1,050億円達成に向け、交通・不動産の事業間シナジーをどう構築するか志向している
- 株主資本コスト5.1%～6.5%を超える経営を実現する上で、既存事業の利益創出力強化にどう貢献したいか
- 3か年5,200億円の成長投資計画の中で、不動産開発・海外事業・GX投資にどうコミットしたいか

証券コード 9005

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）

－（推移を描ける期数の開示がありません）

暗記する数字3つ

連結売上高
1.09兆円営業利益率
9.5%財務健康度
36点 / 100点

将来性 晴れ時々曇り / 就活偏差値 63.4（当サイト算出の参考指標）

要するに

東京都渋谷区に本社を置く大型の運輸・物流企業であり

主力事業・セグメント

- Lifeサービス 47.1%
- 運輸 20.5%
- 不動産 19.6%

強み・特徴（公開データから）

- 連結売上高1.09兆円の大企業
- 営業利益率9.5%の安定した収益性
- 将来性評価は晴れ時々曇り

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

平均年収

903万円

陸運業内 4位/57社

平均年齢

42.0歳

陸運業内 40位/57社

平均勤続

12.0年

陸運業内 48位/57社

女性管理職

14.8%

陸運業内 3位/46社

男性育休

92.3%

陸運業内 21位/44社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース一言

参考: 作者生誕160周年記念「ピーターラビット™と冒険しよう！キャ

